

第6回放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成24年11月21日 18時30分開始

2. 開催場所 FMぎんが 2階会議室

3. 委員の出席

委員総数 8名

委員出席 7名

出席委員の氏名 井手聡委員長 吉見満雄委員 中間隆志委員 加藤俊文委員

下吉秀知委員 牧眞弘委員 堀嘉郎委員

放送事業者側出席者 中崎宗治代表取締役 中崎啓文局長 濱田英作

4. 議題 現在進行中の事業報告

5. 議事の概要

以前の番組審議会でも頂いた意見、答申に対して行っている措置の報告を行い、それに対して意見、評価をいただいた。

6. 審議内容

(◎=放送事業者側出席者 ○=番組審議委員出席者)

◎中崎局長

お手元に配布している通り、これまでに審議会の中でご意見、ご答申を頂いた部分に対して次のような措置を講じております。

まずは、健康、アンチエイジングの情報が欲しいという意見に対して、スポーツ、予防医学を行う各種団体との連携をし、これは既に朝の番組の中でその音声を流しています。その他、スポーツドクターの方からの情報提供をいただくお約束も頂いています。

◎中崎局長

また、地域の方の参加、学生との連携があるとよいという意見に対して、鹿児島市内の大学の放送研究会と連携を開始し、現在水曜日と金曜日の「めざましFM786」を担当して頂いています。同じく同番組では、60代男性の方にも新たに火曜日の担当をお願いしています。さらに金曜午前11時からの「Museca♪Style」の枠に近隣地域にお住まいの方に担当していただくようになりました。

◎中崎局長

さらに、行政と連携をして防災・災害情報の発信や、地域に密着した情報発信を行うべきというご答申に対する措置として、鹿児島市の危機管理課へ訪問し、鹿児島市と防災協定を結ぶ

ことになりました。これにより防災・災害情報の連携が出来るようになりした。

さらには、消費生活センターへ訪問しオレオレ詐欺などの情報提供をいただけるようお願いしました。リサイクル推進課には、従来のごみだし情報の他にも、細やかなごみ処分やリサイクルに関する情報を提供していただくことになっています。また、西伊敷の地域包括支援センターへ取材をおこなった際に、センターの活動とFMぎんがのターゲットが一致する事から、様々な協力をしていく方向性を話しあいました。加えて鹿児島市役所伊敷支所の市民課地域振興係長にごあいさつして参りました。

◎中崎局長

その他、番組企画の持込、イベント企画の持込、サポータークラブの草案など手がけております。以上のような事を現在措置として講じておりますが、これに関してご意見などいただければと思います。

○吉見委員

活発に動いているようですね。行政に対するアプローチは、支所につなぐようにするのもいいかもしれません。今回まわられた部署の担当する部分は、支所も大変関心の深い案件ばかりですので支所にもつなぐ動き方をされてみてはいかがでしょうか？

○井手委員長

クラシックコンサートの企画持込があるようだが、この企画自体はすごくいいと思います。ただ、御社のターゲットを考えた場合、もう少し演歌などの親しみのある題材を扱ったほうがよいのでは？と思います。

また、地域商店街との連携が出来るようなイベントも出来ないでしょうか？商店街にとってもPRが出来るというメリットがないといけないでしょうし、FMぎんがとしてもPRの場として有効活用できるような企画となるのが良いと思います。その連携の先には聴取者の獲得なども、想定できますね。

こういったイベントを行うにあたっては、デビュー前であるとか演歌を勉強中であるような方に声かけをしていくのも良いのではないのでしょうか。

○堀委員

そういう人材は多くおられるとおもいます。また地元住民のカラオケ大会などを企画するのもいいかも知れないですね。

○加藤委員

クラシックのジャンルにこだわらず、できるのではないのでしょうか？私が以前見た例では、楽器の体験を行っていました。その例では子供たちの反応がとても良かったのを覚えています。

◎中崎局長

イベントに関しては前回の審議会でもおつたえした通り、具体的ではないものの計画はござ

います。日程としては3/20を目指しています。パーソナリティ同士の交流の意味も入れながら、いろんな人を巻き込めるようなイベントをと考えています。

また、事務所を2階に上げる計画がございますがその中で、1階を開放スペースとして提供し、銀河ロードのマップを設置しマップ中にある店のCMが流れるような、博物館の解説にあるような仕組みを考えています。

○井手委員

西伊敷には高校生などの若い世代が使えるスペースがないと感じていた。それも頭の隅においていただけるとありがたい。

◎中崎局長

地域の方と話していく中で、西伊敷にいくつか「名物店」といえるようなスポットがあるといいのだが…という意見を聞いたことがあります。若い世代も含め、FMぎんがが人の集まるスポットになることで、その名物店になるという事も視野に入れていきます！

○加藤委員

概して、ここ一ヶ月半くらいでよく精力的に動いてるとの印象ですね。今後谷山のほうに電波が飛ぶようになれば、谷山方面の情報も強化をしてほしいと感じます。

◎中崎局長

鹿児島市の各部署に回った印象では、鹿児島市としても速い速度でフレキシブルに対応できるメディアをさがしていたようです。

7. その他連絡事項

最後に、次回番組審議会を平成24年12月19日 18:30よりFMぎんが会議室にて開催する事を確認し、今回の番組審議会を閉会した。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

- ① 自社放送：平成24年12月12日午前9時からの音楽番組の前半に特番で放送
- ② 書面の備置き：平成24年12月12日から、当該事項を記載した書面(議事録)を事務所へ備置き
- ③ インターネット：平成24年12月1日より当社インターネットのホームページに転載

以上

議事録作成 濱田英作